

令和3年度 湯沢砂防事務所 事業計画概要



YUZAWA SABO

北陸地方整備局

湯沢砂防事務所

1

湯沢砂防事務所の「安全で安心な地域づくり」の基本方針

湯沢砂防事務所は、信濃川の支流である魚野川、清津川、中津川の流域の約 2,200 平方キロメートルを担当し、直轄砂防事務所としては日本一の広さで砂防事業を行っています。

管内には谷川岳・苗場山などからなる「上信越高原国立公園」、越後三山・守門岳・浅草岳などからなる「越後三山只見国定公園」、巻機山を中心とする「魚沼連峰県立自然公園」があり、四季の変化に富んだ、自然豊かで美しい地域となっています。

また、管内は、関東と北陸を結ぶ上越新幹線や関越自動車道、国道17号が通っているほか、多数のスキー場や温泉などの豊かな自然を活用した日本有数のリゾート地域となっている等、日本の社会、経済活動上重要な地域となっています。

その一方で、豊かな自然の恵みを与えてくれる山々は非常に脆弱な地質と急峻地形からなっており、梅雨から秋にかけての集中豪雨や台風、冬から春にかけて豪雪および融雪によって崩れやすく、土砂の生産・流出の激しい地域です。加えて、人家集落、道路や鉄道などが山沿いに多く立地しているため、土砂災害を受けやすい地域となっています。

このような管内の特性を踏まえ、湯沢砂防事務所は、「地域の安全・安心の確保」、「定住・交流の促進」、「個性豊かな地域づくり支援」、「豊かな自然環境の保全」を整備方針とし、技術の研鑽と開発、様々な情報の発信に努めながら、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を進めるとともに、危機管理の強化にも努め、地域に根ざした砂防事業を推進し安全で安心な地域づくりに取り組んでまいります。

令和3年度事業計画のポイント

○ 激甚化・頻発化する土砂災害への対策の推進

気候変動に伴い激甚化・頻発化する水害・土砂災害等に対応するため、「流域治水」にも位置づけられる事前防災対策として、土砂・洪水氾濫や土石流、流木の流出による被害を防止・軽減する砂防堰堤等の整備を推進するほか、予防保全型維持管理への転換に向けた老朽化対策の実施など、令和2年度第三次補正予算として措置された「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の予算と一体的に、国土強靱化の取組の更なる加速化・深化を図ります。

- 土石流、流木、土砂・洪水氾濫などの直接的な土砂災害から住民の生命と財産を保全するため、土石流や土砂・洪水氾濫による被害の懸念される以下のような流域において、砂防堰堤、溪流保全工などの施設整備を推進するとともに、既設砂防堰堤に流木捕捉機能を付加する改築事業を推進します。
 - ・ 平成23年7月新潟・福島豪雨により土砂災害が発生し、流域の荒廃が著しい地域（高棚川、登川、三国川など）の事業を集中的に推進します。
 - ・ 新潟県中越地震により、多くの斜面崩壊や地すべり等が発生し、土砂移動による災害発生リスクが高まった地域（芋川、相川川など）の事業を引き続き計画的に実施します。
 - ・ 火山噴出物からなる脆弱な地質構造を有し多くの崩壊地が点在する荒廃流域で、近年、台風に伴う出水等で著しい土砂移動現象が生じている流域（中津川、清津川）において事業の計画的な推進を図ります。
- 施設点検において「要対策」と判定された施設について老朽化対策を推進し、予防保全型インフラメンテナンスへの転換を図ります。

○ 危機管理の強化（大規模土砂災害への備え）

- 近年、全国において、天然ダムの形成など大規模な土砂災害が発生しており、これらの災害対応においては国・県・市町村・地域住民が連携した迅速かつ円滑な対応が必要であることから、「大規模土砂災害を想定した合同防災訓練」などのソフト対策に取り組み、危機管理対応能力の向上を図ります。

○ 戦略的なメンテナンス

- 管内に整備した300を越える砂防設備に関し、その状況を適切に把握したうえで、計画的、効果的な施設機能の確保対策及び機能強化に取り組みます。

○ ICT技術の活用推進

- 新たな取り組みとして ICT 技術等を積極的に活用することにより、建設生産システム全体の生産性向上を図り、魅力ある建設現場環境の創出に取り組んでいきます。

3

令和3年度 事業別予算総括表

※業務取扱費除く。

(単位:百万円)

事業区分	令和2年度当初			令和2年度 補正 ※2	令和3年度当初		備考
	通常分	臨時特別 措置 ※1			通常分		
直轄砂防事業費	5,256	3,547	1,709	2,100	4,229	4,229	
直轄砂防事業	3,501	2,392	1,109	1,445	2,873	2,873	
直轄火山砂防事業	1,755	1,155	600	655	1,356	1,356	

※ R3通常分/R2通常分=1.19

※ (R3通常分+R2補正 ※2) / (R2通常分+臨時特別措置 ※1) =1.20

※1 臨時・特別の措置 「防災・減災、国土強靱化のための緊急対策」

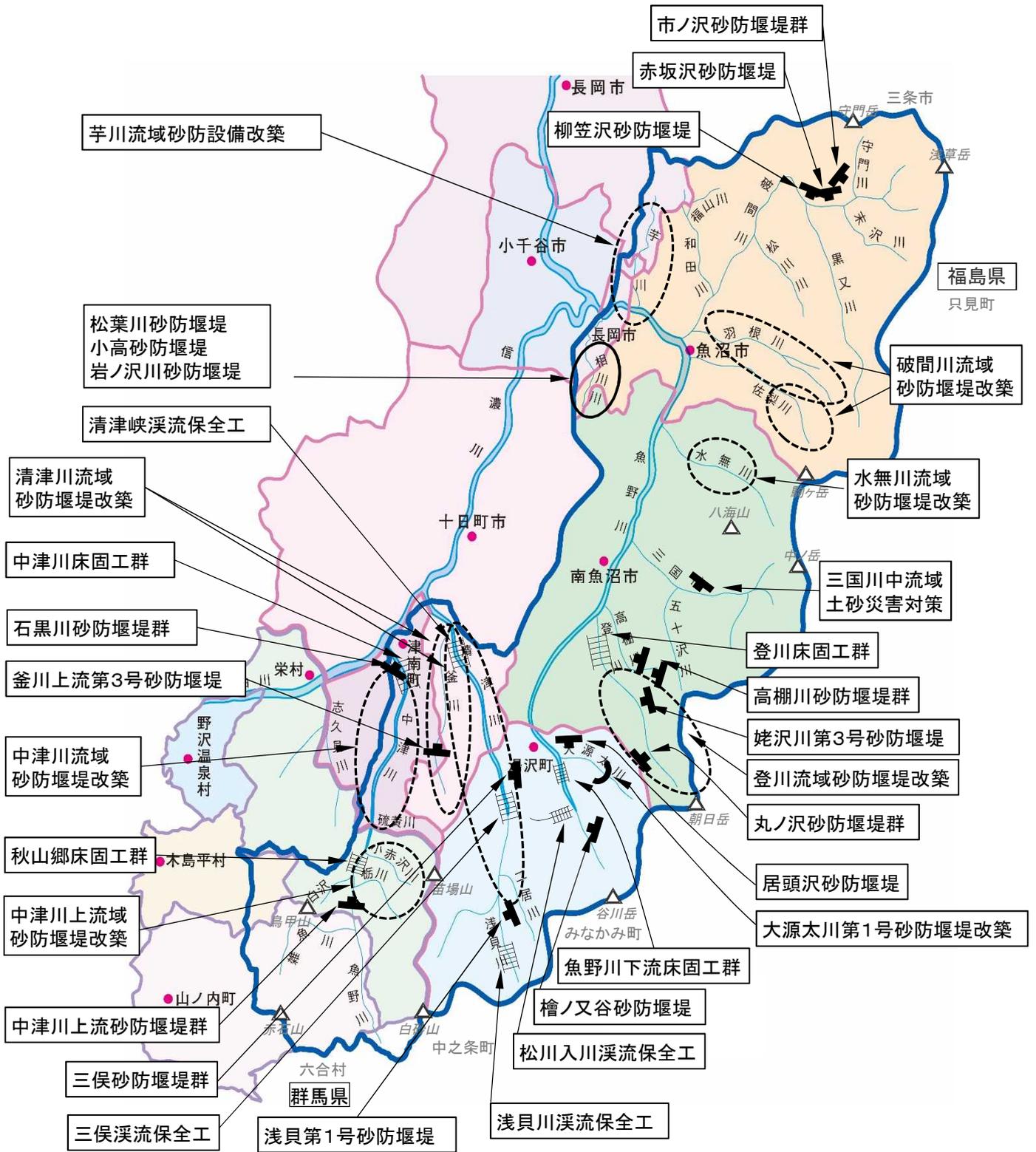
※2 令和2年度第三次補正 「防災・減災、国土強靱化の加速化対策」

4

令和3年度 実施予定箇所数

事業区分	実施箇所数			
	R2継続	R3新規	計	うち完成
直轄砂防事業	31	2	33	2
直轄砂防事業	17	0	17	0
直轄火山砂防事業	14	2	16	2

5 令和3年度 事業実施予定箇所位置図



＜砂防事業＞

河川名	支川名	市町村名	事業箇所名	全体計画概要	事業予定期間	R2 補正	R3 当初	工事監督部署等	
魚野川	芋川	長岡市	芋川流域砂防設備改築	砂防堰堤改築、護岸工	H29～R7以降	○	○	破間川出張所	
			松葉川砂防堰堤	砂防堰堤 H=7.5m L=38m	H21～R7以降		○		
			小高砂防堰堤	砂防堰堤 H= 5.5m L=38m	H22～R7以降		○		
			岩ノ沢川砂防堰堤	砂防堰堤 H=10.0m L=62m	H21～R7以降		○		
	破間川上流	魚沼市	市ノ沢砂防堰堤群	砂防堰堤2基	H24～R7以降	○	○		
			赤坂沢砂防堰堤	砂防堰堤 H=10.0m L=58m	H23～R3		○		
			柳笠沢砂防堰堤	砂防堰堤 H=7.5m L=43m	R3～R7以降		○		
			破間川流域砂防堰堤改築	砂防堰堤改築	R2～R7以降	○	○		
	水無川	南魚沼市	水無川流域砂防堰堤改築	砂防堰堤改築2基・護岸工	H28～R7以降	○	○		
	三国川		三国川中流域土砂災害対策	砂防堰堤・溪流保全工	H24～R7以降	○	○		
	高棚川		高棚川砂防堰堤群	砂防堰堤群・溪流保全工	H24～R7以降	○	○		建設監督官 破間川出張所
	登川		登川床固工群	帯工4基・護岸工・魚道工	H15～R5	○	○		中津川出張所
		姥沢川第3号砂防堰堤	砂防堰堤 H=12.0m L=105m	H28～R7以降		○	建設監督官		
		丸ノ沢砂防堰堤群	砂防堰堤2基	H25～R7以降	○	○			
		登川流域砂防堰堤改築	砂防堰堤改築・溪流保全工	H27～R6	○	○			
	大源太川	魚野川上流	湯沢町	大源太川第1号砂防堰堤改築	砂防堰堤改築	H26～R6			○
居頭沢砂防堰堤				砂防堰堤 H=9.5m L=55.3m	H23～R6		○	建設監督官	
魚野川下流床固工群				床固工3基・溪流保全工	H27～R6	○	○		
檜ノ又谷砂防堰堤				砂防堰堤 H=14.5m L=97m	H29～R7以降	○	○		
松川入川溪流保全工				護岸工・帯工・魚道工	H24～R7以降	○	○		
清津川	浅貝川	湯沢町	三俣溪流保全工	帯工3基・導流堤・護岸工	H23～R7以降	○	○	建設専門官	
			三俣砂防堰堤群	砂防堰堤3基	H29～R7以降		○		
			浅貝川溪流保全工	床固工13基・帯工2基・護岸工	H24～R7以降	○	○		
			浅貝第1号砂防堰堤	砂防堰堤 H=8.5m L=94m	H24～R3		○		
	清津川	十日町市	清津川流域砂防堰堤改築	砂防堰堤改築	R2～R7以降		○		
			清津峡溪流保全工	溪流保全工	R3～R7以降		○		
釜川	中津川	津南町	釜川上流第3号砂防堰堤	砂防堰堤 H=14.5m L=55.3m	H27～R7以降		○	中津川出張所	
中津川床固工群			床固工10基・帯工・護岸工	H10～R7以降		○			
石黒川砂防堰堤群			砂防堰堤3基	H23～R5		○			
中津川		栄村	中津川流域砂防堰堤改築	砂防堰堤改築	R2～R7以降	○	○		
			中津川上流域砂防堰堤改築	砂防堰堤改築	H28～R6	○	○		
			中津川上流砂防堰堤群	砂防堰堤2基	H21～R7以降	○	○		
		秋山郷床固工群	床固工3基・護岸工・斜面对策	H27～R6	○	○			

- | | | |
|-----|---|-------|
| 1. | <small>いもかわ</small>
芋川流域砂防事業の推進
<small>にいがた うおぬま りゅうこう</small>
[新潟県魚沼市竜光] | P. 7 |
| 2. | <small>あいかわがわ</small>
相川川流域砂防事業の推進
<small>にいがた なおか かわぐちたむぎやま</small>
[新潟県長岡市川口田麦山] | P. 8 |
| 3. | <small>いちのさわ</small>
市ノ沢砂防堰堤群の整備
<small>にいがた うおぬま おおしらかわ</small>
[新潟県魚沼市大白川] | P. 9 |
| 4. | <small>こうだながわ</small>
高棚川砂防堰堤群の整備
<small>にいがた みなみうおぬま ながさき</small>
[新潟県南魚沼市長崎] | P. 10 |
| 5. | <small>さぐりがわ</small>
三国川中流域土砂災害対策の推進
<small>にいがた みなみうおぬま ひるくぼ あげちしんでん</small>
[新潟県南魚沼市蛭窪・畔地新田] | P. 11 |
| 6. | <small>だいげんたがわ</small>
大源太川第1号砂防堰堤改築事業の推進
<small>にいがた みなみうおぬま ゆざわ つちたる</small>
[新潟県南魚沼郡湯沢町土樽] | P. 12 |
| 7. | <small>みつまた</small>
三俣溪流保全工の整備
<small>にいがた みなみうおぬま ゆざわ みつまた</small>
[新潟県南魚沼郡湯沢町三俣] | P. 13 |
| 8. | <small>あさかいがわ</small>
浅貝川溪流保全工の整備
<small>にいがた みなみうおぬま ゆざわ みくに</small>
[新潟県南魚沼郡湯沢町三国] | P. 14 |
| 9. | <small>きよつきょう</small>
清津峡溪流保全工の推進
<small>にいがた とおかまち</small>
[新潟県十日町市] | P. 15 |
| 10. | <small>なかつがわ</small>
中津川床固工群の整備
<small>にいがた なかうおぬま つなん いしざか</small>
[新潟県中魚沼郡津南町石坂] | P. 16 |
| 11. | <small>なかつがわ</small>
中津川上流砂防堰堤群の整備
<small>ながの しもみのち さかえ うえのはら</small>
[長野県下水内郡栄村上野原] | P. 17 |
| 12. | <small>あきやまごう</small>
秋山郷床固工群の整備
<small>ながの しもみのち さかえ さかい</small>
[長野県下水内郡栄村堺] | P. 18 |

いもかわ

1. 芋川流域砂防事業の推進

にいがた うおぬま りゅうこう
新潟県魚沼市竜光

事業の概要

新潟県中越地震により、芋川流域では多数の河道閉塞・地すべりが発生し、そのまま放置すると越水や閉塞土塊の崩壊の危険性があったことから、新潟県の要請を受け、緊急対応及び直轄災害緊急事業等により、流域内の11地区で堰堤等を施工しました。しかし、流域内では荒廃が進行しており、未だ多量の不安定土砂が河床に堆積している状況にあります。これら不安定土砂の下流への流出抑制を図るため、砂防事業を推進します。また、中越地震後緊急的に実施した施設について、健全度不足が確認されているため、芋川流域の砂防設備改築を実施します。

整備効果

砂防事業の実施により、家屋等の保全、不安定土砂の下流への流出抑制を図り、下流域の安全を確保するとともに、再度災害を防止します。

令和3年度の事業内容

砂防設備の改築を推進します。



下流の魚沼市竜光地区の状況



洗掘状況



あいかわがわ

2. 相川川流域砂防事業の推進

にいがた ながおか かわぐち たむぎやま
新潟県長岡市川口田麦山

事業の概要

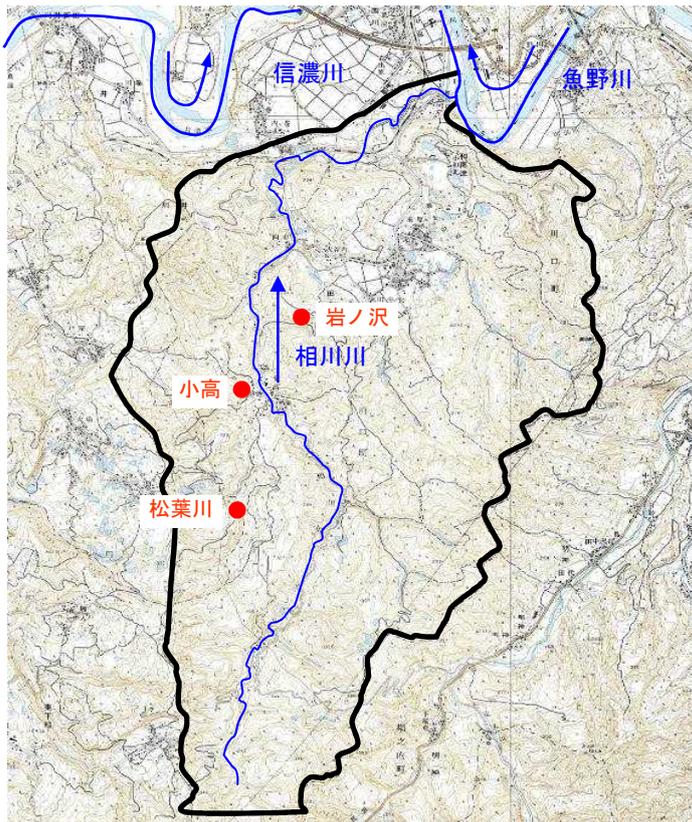
新潟県中越地震により魚野川の支川相川川流域では多数の斜面崩壊が発生し、流域内には多量の不安定土砂が存在しています。また、平成18年の冬は中越地方で20年ぶりの豪雪となり、その後の融雪出水等によって流域の荒廃が進みました。これら不安定土砂の下流への流出抑制を図り、下流域の安全を確保するとともに、再度災害防止のため、砂防事業の推進します。

整備効果

不安定土砂の下流への流出抑制を図り、下流域の安全を確保するとともに、再度災害を防止します。

令和3年度の事業内容

相川川流域において砂防堰堤の整備推進を図ります。



松葉川砂防堰堤

いちのさわ
3. 市ノ沢砂防堰堤群事業の推進

にいがた うおぬま おおしらかわ
新潟県魚沼市大白川

事業の概要

市ノ沢は、破間川右支川守門川の右支溪で、流域面積は1.43Km²であり溪床勾配は1/7.0で急勾配となっています。

市ノ沢の溪床には過去の土砂移動により流出したと考えられる土石流堆積物が分布するとともに、溪岸崩壊が非常に多く確認されています。このような状況から、市ノ沢では豪雨発生時において大規模な土砂移動の発生が懸念されています。平成10年8月の豪雨では、破間川上流域の日雨量が、五味沢雨量観測所及び破間川ダム観測所で260mmを超え、破間川流域各所において土砂災害が発生しました。

このため、市ノ沢において砂防堰堤2基を整備し早期に安全の確保を図ります。

整備効果

砂防堰堤の整備により、信濃川下流水系の土砂災害に対する安全度向上を図るとともに、直下流の保全対象を土砂災害から保全します。

令和3年度の事業内容

砂防堰堤の整備を推進します。



市ノ沢第2号砂防堰堤
(令和元年12月完成)

こうだながわ

4. 高棚川砂防堰堤群事業の推進

にいがた みなみうおぬま ながさき
新潟県南魚沼市長崎

事業の概要

高棚川流域は、平成23年7月新潟・福島豪雨によって発生した崩壊土砂が大量に堆積していることから、降雨により崩壊土砂が流出・氾濫し、家屋密集地域が被災する危険性があります。

現在、高棚川流域には、砂防堰堤2基、床固工3基が整備されていますが、その崩壊土砂の流出による土砂災害防止対策のため、砂防堰堤等の整備を推進します。

整備効果

砂防堰堤の整備により、信濃川下流水系の土砂災害に対する安全度向上を図るとともに、直下流の保全対象を土砂災害から保全します。

令和3年度の事業内容

砂防堰堤の整備を推進します。



さぐりがわ

5. 三国川中流域土砂災害対策事業の推進

にいがた みなみうおぬま おがわ つちさわ あぜち
新潟県南魚沼市小川、土沢、畔地

事業の概要

三国川中流域では、平成23年7月新潟・福島豪雨により複数の溪流にて土石流が発生し、下流一帯が被災しました。

蛭窪沢においては、土石流の発生により下流の家屋に、甚大な被害を与えました。舟窪沢においては、土石流の発生こそありませんでしたが、下流域に主要地方道や上水施設があるなど、土砂災害発生リスクが高い状況です。

そのため、再度豪雨による再度災害が発生した場合には、流域内に堆積している不安定土砂の流出により、被災が広域に及ぶことが懸念されるため、早急に砂防堰堤を整備する必要があります。

整備効果

砂防堰堤の整備により、信濃川下流水系の土砂災害に対する安全度向上を図るとともに、直下流の保全対象を土砂災害から保全します。

令和3年度の事業内容

砂防堰堤の整備を推進します。

土沢第1号砂防堰堤改築



平成23年7月新潟・福島豪雨による
人家の被災(土沢地区)

位置図



舟窪沢土石流堆積工



だいげんたがわ

6. 大源太川第1号砂防堰堤改築事業の推進

にいがた みなみうおぬま ゆざわ つちだる
新潟県南魚沼郡湯沢町土樽

事業の概要

大源太川第1号砂防堰堤は、昭和14年11月に完成した日本でも最初期のアーチ式砂防堰堤のひとつです。完成から80年が経過し、堤体の損傷が著しく、機能を維持するため、補強対策の必要があります。

このため、基幹堰堤である大源太川第1号砂防堰堤の改築を実施します。

整備効果

施設を保全し、下流域の土砂災害に対する安全度を確保します。

令和3年度の事業内容

砂防堰堤の改築を推進します。



堰堤漏水状況



みつまた
7. 三俣溪流保全工の推進

にいがた みなみうおぬま ゆざわ みつまた
新潟県南魚沼郡湯沢町三俣

事業の概要

信濃川下流水系清津川は、急峻な山々から流出した不安定土砂が河床に堆積しているとともに、平成23年9月の台風12号では溪岸の浸食を受ける等の被害が多数発生しており、今後の集中豪雨等により不安定土砂の流出及び更なる溪岸の浸食が懸念されています。

また、沿川には新潟と関東圏域を結び緊急輸送道路に指定されている国道17号及び、湯沢町の主要観光施設があります。

重要交通網の保全や沿川地域の土砂災害を防止するため、溪流保全工を整備します。

整備効果

溪流保全工の整備により、不安定土砂の下流への流出抑制を図り、流出土砂による河床上昇に起因する流域内や下流域の土砂災害に対する安全度を向上させます。

令和3年度の事業内容

溪流保全工の整備を推進します。



平成25年9月 台風18号による増水に伴う土砂移動で護岸が被災

あさかいがわ

8. 浅貝川溪流保全工の推進

にいがた みなみうおぬま ゆざわ みくに
新潟県南魚沼郡湯沢町三国

事業の概要

信濃川下流水系清津川上流部に位置する浅貝川は、急峻な山々から流出した不安定土砂が河床に堆積しているとともに、平成23年9月の台風12号では溪岸の浸食を受ける等の被害が多数発生しており、今後の集中豪雨等により不安定土砂の流出及び更なる溪岸の浸食が懸念されています。

また、沿川には新潟と関東圏域を結び緊急輸送道路に指定されている国道17号及び、湯沢町の主要観光施設があります。

重要交通網の保全や浅貝川沿川地域の土砂災害を防止するため、溪流保全工を整備します。

整備効果

溪流保全工の整備により、不安定土砂の下流への流出抑制を図り、流出土砂による河床上昇に起因する流域内や下流域の土砂災害に対する安全度を向上させます。

令和3年度の事業内容

溪流保全工の整備を推進します。



H23.9月 台風12号出水状況



きよつきょう
9. 清津峡溪流保全工の推進

にいがた とおかまち
新潟県十日町市

事業の概要

清津川では数年間隔で洪水氾濫が生じており、橋梁の流出や堤防の決壊等の被害の大きな洪水・土砂氾濫が発生しています。

近年では平成23年9月の台風12号や平成25年9月の台風18号、さらには令和元年10月の台風19号による出水により溪岸侵食や護岸の被災が生じたことから、沿川地域を土砂災害から保全するため、溪流保全工を整備します。

整備効果

溪流保全工の整備により、不安定土砂の下流への流出抑制を図り、流出土砂による河床上昇に起因する流域内や下流域の土砂災害に対する安全度を向上させます。

令和3年度の事業内容

溪流保全工の整備を推進します。



令和元年10月台風19号による溪岸侵食状況



なかつがわ
10. 中津川床固工群の推進

にいがた なかうおぬま つなん いしざか
新潟県中魚沼郡津南町石坂

事業の概要

信濃川水系中津川の下流では、上流からの流出土砂により局所的な堆積と深堀が繰り返されており、昭和56、57、58年には相次いで堤防・護岸等が決壊し、道路や公園、田畑等への被害が発生しています。

近年では、平成25年9月の台風18号豪雨により新たに大量の不安定土砂が発生・堆積していることから、沿川地域を土砂災害から保全するため、床固工群を整備します。

整備効果

床固工群の整備により、不安定土砂の下流への流出抑制を図り、流出土砂による河床上昇に起因する流域内や下流域の土砂災害に対する安全度を向上させます。

令和3年度の事業内容

床固工群の整備を推進します。



平成25年9月 台風18号豪雨での増水状況
(中津川床固工群 第3号床固工)

なかつがわ

1 1 . 中津川上流砂防堰堤群の推進

ながの しもみのち さかえ うえのはら
長野県下水内郡栄村上野原

事業の概要

中津川流域は、苗場山、鳥甲山等からの火山噴出物により形成された非常に脆弱な地質で構成されているため、絶えず崩壊が繰り返され、多量の土砂が下流へ流出しています。

溪流内には崩壊地が多数存在し、河床には多量の不安定土砂が堆積しており、昭和56年8月の台風15号や平成25年9月の台風18号による豪雨で甚大な被害が発生しています。

このため、土砂災害から下流沿川地域を保全するため、砂防堰堤群及び溪流保全工を整備します。

整備効果

砂防堰堤及び溪流保全工の整備により、信濃川下流水系の土砂災害に対する安全度向上を図るとともに、直下流の保全対象を土砂災害から保全します。

令和3年度の事業内容

砂防堰堤の整備を推進します。



位置図



あきやまごう
12. 秋山郷床固工群の推進

ながの しもみのち さかえ さかい
長野県下水内郡栄村郷

事業の概要

中津川流域は、苗場山、鳥甲山等からの火山噴出物により形成された非常に脆弱な地質で構成されているため、絶えず崩壊が繰り返され、多量の土砂が下流へ流出しています。

溪流内には崩壊地が多数存在し、河床には多量の不安定土砂が堆積しており、昭和56年8月の台風15号や平成25年9月の台風18号による豪雨で甚大な被害が発生しています。

また、平成27年9月の台風18号に伴う出水においても、溪岸侵食に伴った斜面崩壊が発生しています。当該崩壊地の背後には国道405号があることから、長野県、栄村との情報共有を図りつつ、対策を講じるとともに、斜面对策と併せ、床固工の整備を推進することで、土砂災害から国道や周辺地域及び下流の沿川地域を保全します。

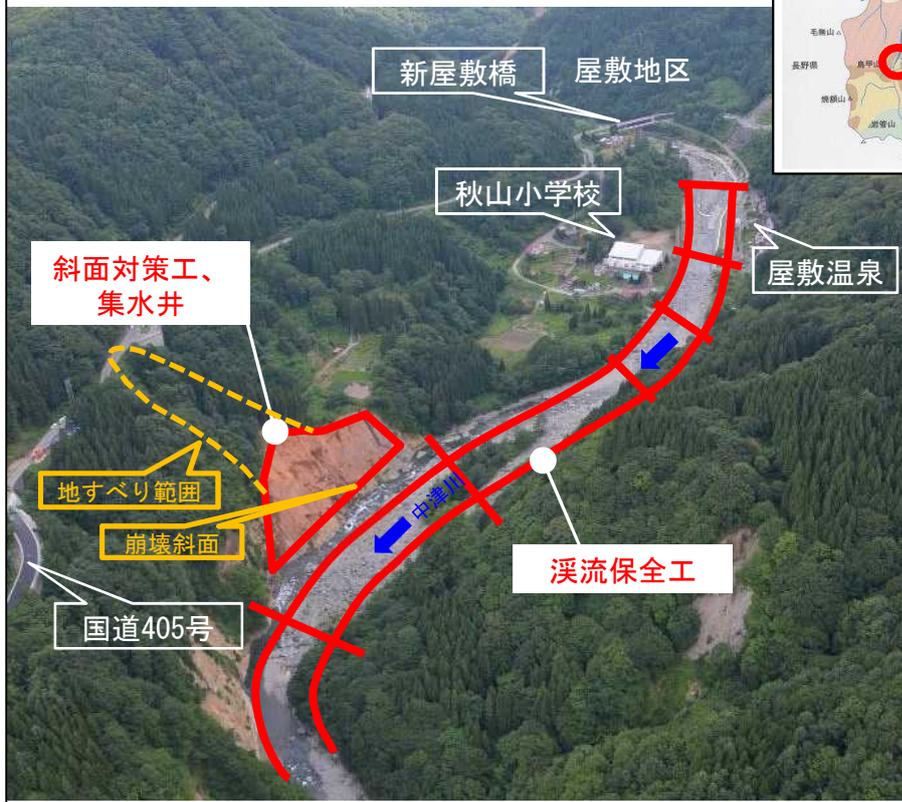
整備効果

床固工群の整備により溪岸侵食の抑制及び河床に堆積した不安定土砂の再移動を防止し、下流沿川地域における土砂災害に対する安全度を向上させます。

令和3年度の事業内容

斜面对策工を推進します。

位置図



事務所の所在地

■ 湯沢砂防事務所

〒949-6102
新潟県南魚沼郡湯沢町大字神立23

総務課 TEL(025)784-2263 FAX(025)784-1729
用地課 TEL(025)784-1034 FAX(025)784-1729
工務課 TEL(025)784-2264 FAX(025)784-2285
調査課 TEL(025)784-2073 FAX(025)784-2441



■ 破間川出張所

〒946-0076
新潟県魚沼市井口新田242-5

TEL(025)792-1105
FAX(025)792-2462



■ 中津川出張所

〒949-8201
新潟県中魚沼郡津南町
大字下船渡戊434-4

TEL(025)765-2146
FAX(025)765-4812



情報発信

■ 事務所情報

- 湯沢砂防事務所ホームページ
<http://www.hrr.mlit.go.jp/yuzawa/>



湯沢砂防事務所
ホームページ

- ツイッター
湯沢砂防事務所の事業、災害対応の取組情報や湯沢砂防事務所が主催・協賛するイベント等の情報をツイッターで発信しています。



公式アカウント @mlit_yuzawasabo
https://twitter.com/mlit_yuzawasabo

公式ツイッター

■ 防災情報

- 川の防災情報 国土交通省
(全国のリアルタイム雨量や川の水位など)
<https://www.river.go.jp/>
- 国土交通省防災情報提供センター
(雨量のリアルタイムレーダーなど)
<https://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/index.html>
- 新潟県河川防災情報システム
(新潟県内の川の水位やダムを観測情報など)
<http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/kasen/index.html>



- 新潟県土砂災害警戒情報システム
(新潟県内の雨量や土砂災害危険箇所の情報など)
<http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/sabou/index.html>



- 長野県河川砂防情報ステーション
(長野県内の雨量・水位・土砂災害危険箇所の情報など)
<https://www.sabo-nagano.jp/res/portal.html>



- 気象庁
<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>

